

法身唐二乃乃乃上納金日 法身唐二乃乃乃
上納下長乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

細川越中守
兼
細川忠十郎

右日乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

一 田沼勢少進門乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

一 金八百兩

紀伊守乃乃乃

一 金六百兩
 一 金五百兩
 一 金五百兩
 一 金五百兩
 一 金五百兩
 一 金五百兩
 一 金九百兩
 一 金三拾三萬九千兩
 右之御用之旨書上之御用之旨書

三拾三萬九千兩
 右之御用之旨書
 麻呂清盛
 大板登孫八
 清盛元利
 足利清成

庚申十月清盛御旨

一 系之江寺行
 一 清盛之居書
 一 清盛書
 一 西之清盛御旨
 一 右日所
 一 清盛士取
 一 清盛士取

西之清盛御旨
 三萬九千兩
 清盛御旨
 石山寺書
 堀田式部
 石山寺書
 堀田式部
 石山寺書
 堀田式部
 石山寺書
 堀田式部

是月廿七日

一 清多法寺行

一 浦賀寺行

一 清月付

一 清隆寺行

一 清持寺行

一 田安殿清多法寺

清月付

伊豆河内寺

口 徳石次左衛門

善徳殿 中川却之節

西之清月付 新唐寺

塔 市一力

門 極柱寺

中申之日 乃方之全日 修徳

石石之 全成初頁

音信之 中多之序

古寺家之 思古出之 新親之 片石之法

修竹寺合之 修竹

一 西清丸下清殿法石馬百丈比法馬宗年集拾

丈斗之 七公 振之 執法越中寺度及

法中寺之 門石馬色付書上之 台 強防部

文如師及台之 修徳寺之 色付書上之 入

上世見：越中及于法被見者...
 道との...
 四段又...
 及至馬...
 ...
 ...
 ...
 ...

一 越中及于法被見者...
 世系...
 ...
 ...
 ...

一 越中及于法被見者...
 ...
 ...
 ...
 ...

一 此中亦多因縁在昔中國結盟之日
有年也其時有人以信有海峽之舟
其時之舟人亦多也其時之舟人亦多也
其時之舟人亦多也其時之舟人亦多也
其時之舟人亦多也其時之舟人亦多也
其時之舟人亦多也其時之舟人亦多也
其時之舟人亦多也其時之舟人亦多也
其時之舟人亦多也其時之舟人亦多也

一 此中亦多因縁在昔中國結盟之日
有年也其時有人以信有海峽之舟
其時之舟人亦多也其時之舟人亦多也
其時之舟人亦多也其時之舟人亦多也
其時之舟人亦多也其時之舟人亦多也
其時之舟人亦多也其時之舟人亦多也
其時之舟人亦多也其時之舟人亦多也
其時之舟人亦多也其時之舟人亦多也

此の舟人は招きよきと成りて借付と利は會流
事は地を去るよりしるす事とありて
此の舟人は招きよきと成りて借付と利は會流
事は地を去るよりしるす事とありて
此の舟人は招きよきと成りて借付と利は會流
事は地を去るよりしるす事とありて
此の舟人は招きよきと成りて借付と利は會流
事は地を去るよりしるす事とありて
此の舟人は招きよきと成りて借付と利は會流
事は地を去るよりしるす事とありて

長安
漢子
石

あか

あか

あか

あか

あか

あか

あか

あか

あか

あか

あか

あか

あか

あか

あか

あか

あか

あか

あか

あか

あか

あか

女申下四上。A... 曲則早...

Handwritten cursive script on the right page, consisting of approximately 10 lines of text.

Handwritten cursive script on the left page, consisting of approximately 10 lines of text.

入国許可

一 世系表系列の署名が正しく署名された後
白編の系列は正しく署名された後
長編の系列は正しく署名された後
短編の系列は正しく署名された後
その他は正しく署名された後
おまけの系列は正しく署名された後
おまけの系列は正しく署名された後

おまけの系列は正しく署名された後
おまけの系列は正しく署名された後

おまけの系列は正しく署名された後

おまけの系列は正しく署名された後

おまけの系列は正しく署名された後

おまけの系列は正しく署名された後

おまけの系列は正しく署名された後
おまけの系列は正しく署名された後